

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社エーパックスインクルージョン	事業所番号	2110101538
住 所	岐阜市柳津町下佐波4丁目1番地	管理者名	森 知子
電話番号	058-214-7746	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：岐阜市宇佐3丁目13番6号 実施日程：令和4年4月～令和5年3月 実施した活動：アパレル製品の採寸、検数、検品、バーコードシールはり、 値札付け等の作業を、それぞれのグループごとにスタッフと 組んで 作業を分担して行う。 利用人数は、一日約18人で、令和4年度延べ4,880人		<活動の様子>  ↑ 【荷運び】周りに人がいないこと、足元に物が無いこと等、移動する動線の安全を確認してから、荷物を運ぶ。重い物は必ず2人で行う等、腰痛予防対策をとる。  ↑ 【値札付け】指示通りの位置に値札を専用のピストルで、針に十分気を付けながら取り付ける。終了後、スタッフが確認する。	
<目的> 年々岐阜県岐阜市宇佐地域での高齢化が進む中、企業にとって労働力の 安定的確保が課題であったが、企業側は 働ける人材を確保することができ、 ご利用者の方も、施設外就労先で健常者と一緒に作業をすることで スキルアップに繋がる為、双方にとってメリットがある。		 ↑ 【検数】箱書きと商品タグが全数同じかを確認する。タグの番、色、サイズ、数を確認し、裏表の軽検品をする。終了後、スタッフが確認する。  ↑ 【検数後のチェック】検数が終わったら、別の者が再度確認することで、ミスを防ぐ。⇒  ↑ 【シール貼り】検数チェック後、バーコードシールを定位置に丁寧にはる。シールはり終了後、スタッフが再度確認する。	
<成果> 当初は、ご利用者とのコミュニケーションに時間を要したが、 お互い慣れてくると、気づいた点や、報告・連絡・相談も できるようになり、当初よりも作業の効率が上がり、労働力を確保できた。 新しいご利用者とは、まずコミュニケーションを大事にし、些細な事でも 気づいた事はすぐに報告できる関係を築いていくことが、ミスを防ぎ、 作業効率も上がる最善策である為、スタッフの雰囲気づくりも努めている。			

連携先の企業等の意見または評価

昨年同様の労働力が確保できたため、企業としての仕事が継続できたことが第一の評価。
利用者さんが 関わる人間や職場環境に慣れるにつれて作業効率が向上し、生産性が上がった作業もあった。
今後さらなる生産性の向上を目指すには、利用者さん個々の適性や障害特性を十分理解することが大事。
適正な作業内容を提供できるよう考慮する必要がある。

連携先企業名	株式会社エーパックスモード	担当者名	浅野 法清
--------	---------------	------	-------